

夏の納涼会



日時：平成 28 年 8 月 26 日（金）午後 6 時～
会場：横浜アートグレイス・ポートサイドヴィラ
参加者： 35 名



*納涼会に参加して

昨年藤沢市を定年退職し、民間企業に就職したのを機に長年お世話になった（30年間）湘南支部から、昨年は県央支部、そして今年から横浜支部会員となりました。今回初めて横浜支部の行事に参加をしましたので簡単にレポートします。会場は、料理もおいしく、よこはまの夜景が広がる中、非常にエキゾチックなプール付のビアガーデンでの納涼会となりました。

当日は天候にも恵まれ、金子会長や渡邊支部長のほか、大勢の支部の方が参加されました。

横浜支部というと大所帯というイメージがあり、活動に参加しづらいのではないかと考えていましたが、当日は主に設計事務所の方々を中心に非常にアットホームな雰囲気でした。また支部では、日帰りバス旅行、ワイン同好会、テニス同好会等様々な活動をしているとの事なので、横浜という地の利を活かして、今後も支部活動に参加していこうと思いました。



新米横浜支部会員 飯田正典



*日本文理大学 チアリーディング

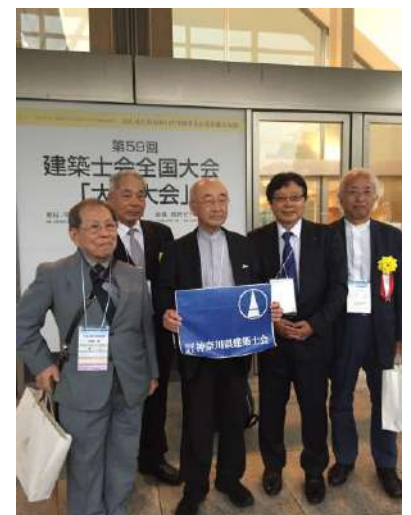
第 59 回建築士会全国大会「大分大会」

- 平成 28 年 10 月 22 日（土）
- 別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

大会テーマ：「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」で地域の創生
～おんせん県おおいたで湧き上がる多様な知恵～

第 59 回建築士全国大会「大分大会」には、全国から約 3200 名の建築士が別府へ集まり、盛大に開催されました。

大会式典にて、平成 28 年度 連合会会長表彰式が行われ、横浜支部からは、小澤勝美氏、他に、遠藤正治氏（相模原支部） 蔀 健夫氏（県庁職域支部）が受賞されました。また、伝統的技能者表彰には、小田原 健氏（横浜市）が受賞されました。



*金子会長と受賞の皆様

• 富貴寺（大堂：国宝）国東半島



旧英国大使館別荘・イタリア大使館別荘・金谷ホテルと日光田母沢御用邸



イタリア大使館別荘外観



イタリア大使館別荘
1階天井 総杉皮網代

*** (バス旅行案内一部)**

国際的な避暑地として明治～昭和初期に発展した中禅寺湖畔へ遠出します。中禅寺湖畔に建つ、近年まで歴代大使が使用していたA. レイモンド設計「イタリア大使館別荘」と英外交官E. サトウ設計「旧英国大使館別荘」を見学します。(特別に調査修復関係者の解説付き)

午後は、謁見所、御食堂、御玉突所(ビリヤード室)から御厠(便所)まで見学できる「日光田母沢御用邸」、そして、金谷ホテルの前身「金谷カッテージイン」(現「金谷ホテル歴史館」)を見学します。「金谷カッテージイン」は、かの英国女性旅行家イザベラ・バードの紀行“Unbeaten Tracks in Japan”に明治11年の滞在とその美しさが綴られて海外でも知られることとなり「サムライハウス」と親しまれた日本最古の西洋リゾートホテルです。歴史ある金谷ホテルベーカリーでパンもお買い求めいただけます。

厚生委員 小田川 友子

・平成28年11月18日(金) 参加者 : 25名



***バス旅行に参加して**

快晴、今年も旧英国大使館別荘、イタリア大使館別荘、日光田母沢御用邸、金谷ホテル歴史館の4つのリゾートを廻る旅でした。

順調に中善寺湖畔へ到着。遊歩道では木々の間からキラキラと優しく打ち寄せる水面が見えて、心地よい眩しさを感じながら歩いて行くと旧英国大使館別荘が見えてきました。旧英国大使館は元イギリスの外交官の山荘、次に英国大使館別荘そして、今は解体復元を経て、展示施設・カフェ、と変遷し、活用されている。一方、イタリア大使館別荘は解体復元され、当時のままの姿を見学できる。どちらもロケーション最高にいいです。日光田母沢御用邸は、入口のもみじが西に傾いた日差しを浴びて、より一層鮮やかさを増して私たちを迎えてくれました。新築・増築・移築など混在しつつも御用邸の格式と伝統美は見事に調和して、見応えのある建物でした。



・中禅寺湖を望む



・日光田母沢御用邸

金谷ホテル歴史館は、武家屋敷で日本最古の西洋リゾートホテル。スキップフロアで忍者屋敷みたいでした。見学後、金谷ホテルベーカリーで人気のパンを買いました。おいしかったです。日光のリゾートの原点にふれる研修でした。日光が世界遺産に登録され、今後の進化が楽しみです。来年のバス旅行も楽しみです。(鈴木由紀子)



金谷ホテル歴史館 (侍屋敷)

(金谷ホテル歴史館 ホームページ一部掲載)

代々東照宮の雅楽師を勤める金谷家に生まれ、自らも笙を担当する楽人であった善一郎は、ヘボン博士の進言により自宅を改造して「金谷ホテル」の前身となる「金谷カッテージイン」を21歳という若さで開業、日光を訪れる外国人が安心して泊まれる宿として評判を高めていきました。金谷家の家屋は江戸時代には武家屋敷であったことから、外国人客は「金谷カッテージイン」を Samurai House (侍屋敷) と呼んでいました。

『フランク・ロイド・ライトから学ぶ』講演会

総務委員会 鈴木洋子

10月21日（金）18：30～21：30 美しく外観をライトアップされた横浜市開港記念会館（愛称：ジャックの塔）において、長年、ライトの建築、その弟子の遠藤新の建築の研究をされている建築家、南迫哲也（みなみせこてつや）氏をお迎えして、講演会が開催されました。会場は参加者で埋め尽くされていました。



大学の講義でも必ず習うフランク・ロイド・ライト。建築を志す人なら知らない方はいないでしょうが、ライトが江戸時代の建築家だったと認識している人はそう多くないでしょう。今回の講演ではライトの生い立ちから説明して頂き、その冒頭で1867年生まれと西暦で聞いても気づきませんでした。「日本はこの時、江戸時代でした」とのくだりにビックリ！江戸時代の日本には建築家なんて存在すらなかった訳ですから。

そして、ライトの子供時代、修業時代～とその時期に住んでいた住まいとその優雅な暮らしがスクリーンに映し出されるたび、その時代の日本と比べ、文化レベルの差を感じずにはられませんでした。「形態は機能に従う」の言葉を残した建築家ルイス・サリバンの下で設計業務をしていた頃のライトが住んでいた家は、グランドピアノが階段の踊場であり、子供部屋には演劇会ができる舞台があるような豪邸だったそうです。

日本では到底、見習い助手が住めるような家ではありません。

また、ライトは建築だけでなく音楽を愛し、子供たちもみな楽器奏者だったという話も興味深い話でした。私もそうですが、建築設計者には音楽好きな人間が大勢いるなど以前より感じていたからです。どこか建築と音楽には共通の魅力があるのかもしれないね。ライトは日本建築からの壁の構造を学び、帝国ホテルに活かされていた話や、「落水荘」の外部にあるコンプレッションリング（部材同士の力の押し合いによって成り立つ構造）の説明などなどどれもとても面白く聞かせていただきました。

講演会の後半は東日本大震災後の東北復興に力を注がれているお話でした。東北の寒さに加え、大量の室内結露が発生して部屋に雨が降るような仮設住宅から、住む人の事を親身に考え、もっと良好な住環境で過ごせる仮設住宅の提案、本当に必要な事だと思います。

震災があってからもう5年が経ちますが自宅に帰れず仮設住宅で暮らす多くの方々にとって住環境を整えることは生活の基盤になることですし、日本中で地震が多発している昨今、誰もが仮設住宅暮らしになる可能性がある中、大切な取り組みだと思います。「災害救助法だけでは人の生活は支えられない！」との言葉、その通りだと思います。楽しく、また、有意義な時間を過ごさせて頂き、ありがとうございました。

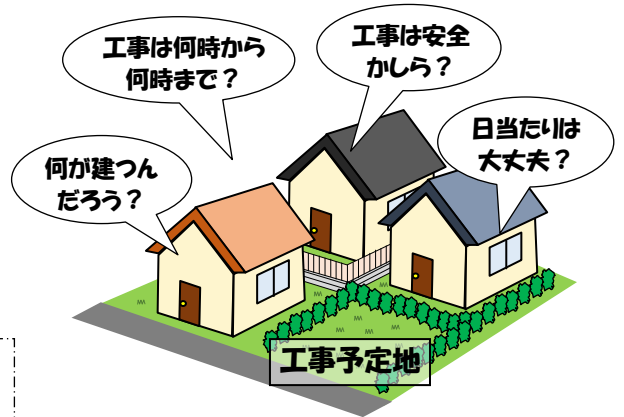


横浜市建築局から

建築紛争の未然防止のために！～建築工事等の事前説明のお願い～

横浜市では、一定規模以上の建築工事等については、近隣の住民等への事前説明を条例により義務化していますが、条例の対象とならない小規模な工事については、**事前説明がなされないことがあり、近隣から不安や心配の声が寄せられています。**

近隣の住民等の不安を軽減し、円滑に工事を進めるために、**建築工事等の事前説明を積極的に行っていただくようお願いいたします！**



【説明内容の例】 建築主、施工者、設計者、連絡先、工期、建物の用途・規模・配置 等

【説明方法の例】 個別訪問、説明会、資料の投函 等



住民向けのパンフレットもあります！

「**ゆずりあい**で解決、**住みよいわがまち**」(HP 公開中)

近所に建物が建てられるときなど、不安や心配がある場合の、公法・民法等法律の一般的注意点についてご紹介しています。

【建築情報課 TEL：671-2953】

…ちよつといい話。

何年前か、木造住宅耐震事業を担当していたころ、市民の方から手紙を頂いたことがあります。そこには、担当された建築士に対する敬意と感謝の気持ちが次のように書かれていました。

前略：設計の時、素人の私に丁寧に改修工事の内容を説明してくださいました。また工事が始まってからも毎日のように現場に来て、打合わせや細かい施工の指示をされていました。
本当に一生懸命。まさにプロの仕事を見ました。
皆さまのお陰でこれから安心して暮らしていけます。…近所の人に地震で困ったら、我が家に来てくださいね！なんて話をしていきます…。
ありがとうございました。



☆**建築局の運営方針**☆「安全・安心で環境に優しいまちづくりを進め、市民の幸福度を高めます!!」

皆さんの仕事が安全なまちづくりを進めています。これからもどうぞよろしくお願いたします。

【建築局建築指導部 加藤】

テニス同好会便り

定例会報告 場所：金沢産業振興センターテニスコート

6月11日(土) 参加者7名
雨の予報が一転してテニスには絶好の天気となりました。
風がとても気持ちの良いコンディションの中、ゲーム中心に定例会は とても盛り上がりしました。

6月25日(土) 参加者8名
週間予報では雨の予報でしたが、最近の天気予報は当たらないようで、無事行う事ができました。風が強くてプレーするには難かったですが、皆さん腕でカバーしていました。少し蒸し暑かったですが、良い汗をかきました

7月23日(土) 参加者9名
薄曇りの天候でしたが、テニスにはちょうど良いコンディションでした。コートを1面通しに変更したのですが、後半に久しぶりの参加者もあり9名となったため、2面に変更して、思いっきりゲームを楽しみました。

8月13日(土) 参加者5名
本日はとても暑い中での定例会となりました。お盆休みのためか参加者は5名でした。それでも休憩を適度に取りながら、暑さの中でもプレーには熱が入っていました。

9月10日(土) 参加者5名
気候はたいぶ秋らしくなってきた、テニス日和でした。それでも5名でしたので休憩時間はほとんどなく、皆さんパワフルテニスで、汗だくになりました。

10月8日(土) 参加者9名
雨の予報から一転して、定例会の時間には太陽も顔を出しテニス日和になりました。久しぶりに2面を使用しての定例会は、殆ど休憩なしで、たっぷりゲームをすることができました。

10月29日(土) 参加者4名
雨模様でしたが、15時から1時間だけできました。ラッキーなことにコート代は無料でした。

11月12日(土) 参加者9名
今回は、前日までの気温とは違って変わって、小春日和の中で定例会をすることが出来ました。人数が増えたのでコート数を1面から2面に増やして、ゲームをたっぷり行いました。

11月26日(土) 参加者8名
前々日の雪が降った真冬の天気から一転して、とてもテニス日和の天気でした。数か月ぶりに参加してくれた会員もあり、とても盛り上がりしました。4時間でしたので、休憩を取りながらゲームを楽しみました。



7月23日



10月8日



11月12日



春季合宿の予告

毎年恒例の春季合宿を5月13日(土)、14日(日)場所はニューウェルサンピア沼津にて開催します。参加ご希望の方はご連絡ください。

同好会会員募集中!

テニスに関心のある方どなたでも参加可能です。特に女性大歓迎!お気軽に連絡下さい。
定例会は原則第2・4土曜日を予定していますが、予約状況により異なりますのでお問い合わせください。ご連絡の際はメールの場合でもお名前、連絡先の記入をお願いします。

連絡先: 玉野 045-894-8452 FAX893-6614

絵画同好会便り

芹澤 ひと美

平成 28 年 6 月 5 日（日）大磯海岸でのスケッチ会が開催されました。
見学は「島崎藤村邸」「澤田美喜記念館」「鳴立庵」昼食後大磯海岸大磯港でのスケッチ会の予定で、雨が降りつけ 寒さもありましたが「旧吉田地区日本庭園」も見学しました。

私の心に残ったのは 1988 年(昭和 63 年)に開館された「澤田美喜記念館」でした。
三菱財閥の創始者・岩崎弥太郎の孫であり、エリザベス・サンダース・ホーム創始者の生前の遺志により建設されたものです。

澤田婦人が戦前戦後の 40 年にわたって収集した隠れキリシタンの遺物を中心に約千点を収蔵しており、踏み絵やキリスト像が隠された仏像、マリア像などが展示してあり、歴史上の人物の遺物が多数集められていました。

特に「魔鏡」には皆驚いておりました。魔鏡とは、鏡に光を反射させて壁に投影すると、キリストの像が浮かび上がるものです。

年に 2 回、初夏と冬に開催されるスケッチ会の初夏バージョンはこれで無事終了です。
コースの検討や下見等、幹事さんお疲れ様でした。次回も楽しみにしております。



大磯「鳴立庵」にて



「澤田美喜記念館」にて



横浜支部 賛助会員紹介

渡辺組

株式会社渡辺組 代表 渡邊 一郎



東京ガス株式会社
神奈川都市エネルギー部 代表 佐藤 英樹



株式会社ヒライデ 代表 平出 伸二



株式会社星
株式会社星 代表 星 雅巳



横浜エレベータ株式会社
横浜エレベータ株式会社 代表 勝 治雄



株式会社キクシマ 代表 菊嶋 秀生



株式会社キャンディハウス横浜

代表 藤田 哲也

くずっと一緒にいたい家具>

「素材」「構造」「デザイン」にこだわった、長く愛着を持てるロングユースの家具づくりを目指し、キャンディハウスは、上質な木の家具で心地よいインテリアをご提案いたします。

不二物産株式会社 不二物産株式会社

代表 齋田 徳次郎

担当 齋田 順一

創業昭和36年、自社工場にて、アルミサッシ、スチールドア等、鋼製建具を作り続けて半世紀経ちました。品質第一、責任施工の積み重ねが地元横浜で信用を築いてきました。サッシのことなら何でもご相談ください。



平成 29 年 新春賀詞交歓会



日時：平成 29 年 1 月 30 日(月) 18:00~

会場：ナビオス横浜 CANAL カナル

会費：正会員・準会員 4,000 円

賛助会員・特別会員 5,000 円



*編集後記

いつもながら、もう少しスタッフの数が多ければと感じます。広報には、特に若い人の感覚・感性などがが必要です。来年度は、会員の興味ある特集記事なども企画し、ページ数を増やしたいと考えております。昨年寄稿していただいた皆様、この場を借りて、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

広報委員長 落合 博

【広報委員】落合 博・玉野直美・丸山幸一
雨森隆子・加藤高明・遠堀太陽

発行 一般社団法人 神奈川県建築士会 横浜支部事務局

〒231-0011 横浜市中区太田町 2-22

神奈川県建設会館 5 階

Phone : 045-201-1284 Fax. : 045-201-0784

<http://www.kanagawa-kentikusikai.com/>

sibu/yokohama/